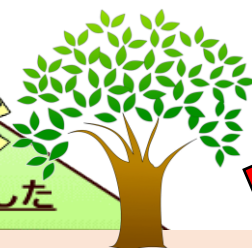


さ
か
し
た

タイムズ

ときめき・かがやき・つながる さかした



第200号

乳幼児学級 **ほほえみ教室** 開講

5月12日（木）、令和4年度坂下乳幼児学級「ほほえみ教室」が開講しました。今年度は16組（学級生17人、子ども18人）でのスタートです。

最初はみな緊張気味に話を聞いていましたが、しだいに和気あいあいと話し合いが進んでいきました。

参加者からは「コロナ禍で他の親子と顔を合わせる機会が少ないので、交流できることがうれしい」「制限がある中でも友だちをつくって楽しくやっていきたい」などの感想がありました。これからたくさん関わって仲良くなっていけるといいですね。



坂下まちづくり協議会からのお知らせ

まちづくり協議会はこれまで、各種団体（一部個人を含む）代表70～80名を会員とする組織で運営を行ってききましたが、令和4年度より「**地域住民等（会員）で組織する新たな活動体制**」に見直します。

これは、坂下地域内の「居住者、通勤・通学者、各種団体等」すべてを地域住民等（会員）と位置づけ、地域の皆さんが、まちづくり活動の主体として参画していただく機会をつくり、自ら地域の生活環境への関心を高め、相互に協力し、創意工夫により活動を推進していこうというものです。

新たな組織の構成は、「三役会」～「役員会」～「総会」とし、課題別に必要に応じて随時設置できる「**専門部会（プロジェクト制）**」を導入します。

「総会」は、代表制を採用し、「地区代表委員」として「各地区地域づくり委員」の皆さんにお願いをさせていただきます。（総会への出席は、令和5年度からとなります。）

まちづくり協議会は、平成17年の市町村合併を機に発足、当地域が抱えるその時々課題解消に向けて取り組んできました。

今年度からは新たな取り組みとして、2つの「**新規事業**」をスタートさせます。

- ① 永代合祀墓の管理運営（事務局部門に参画）
- ② リバーフロント公園の維持管理（市からの委託事業）

引き続きより具体的な成果の見える活動を展開し、信頼と期待に応えられるよう取り組んでいきます。

これからも「**協働のまちづくり**」活動にご理解とご支援、ご協力をお願いいたします。

<令和4年度役員紹介>

役職名	氏名	備考
会長(再任)	加藤 文明	下外
副会長(新任)	小幡 隆徳	中之垣外
副会長(再任)	松井 進	松源地
副会長(新任)	半沢 岳彦	時鐘
副会長(新任)	古谷 清司	乙坂
会計(再任)	林 文俊	島平二 事務局長兼務
監事(新任)	宮川 嘉通	JAひがしみの坂下支店長
監事(再任)	桑原 真二	岐阜信金坂下支店長

学校等PTAの役員紹介

坂下保育園保護者会役員

会長	古瀬	満広	〈相沢〉
副会長	横手	秀世	〈新田〉
会計	棚垣	彩香	〈矢渕〉
書記	吉村	雅則	〈東町〉
同	鎌田	朝見	〈赤田〉
会計監査	古井	保奈美	〈相沢〉

坂下中学校PTA役員

会長	小芝	博紀	〈坂下〉
副会長	可知	ひとみ	〈山口〉
同	原	優介	〈坂下〉
同	吉村	愛子	〈川上〉
家庭教育委員長	服部	あずよ	〈坂下〉
書記	拮石	幸子	〈山口〉
会計	森	香	〈川上〉

坂下小学校PTA役員

会長	堀	大介	〈相沢〉
副会長	井口	達也	〈中之垣外〉
副会長兼 家庭教育委員長	丹羽	千保美	〈東町〉
会計	林	宣彦	〈西方寺〉
広報委員長	鎌田	智香	〈宮前町〉
厚生委員長	西尾	大介	〈本町〉

投票所変更のお知らせ

令和4年7月執行予定の参議院議員通常選挙から、**町組投票区**の投票所が『坂下総合事務所本庁舎』に変わります。

選挙が近づきましたら、送付される投票所入場券をご確認の上、お間違えのないようご注意ください。

新型コロナワクチン接種のお知らせ⑮

■接種時期が来たら、早めの接種をご検討ください
新型コロナウイルスワクチンの追加(3回目)接種が始まっています。順次、接種券付き予診票を送付します。2回目接種が終了した日から5カ月経過後から3回目接種が可能になります。日付を確認して予約をお願いします。早めの接種をご検討ください。詳しくはホームページをご確認ください。

☞広報なかつがわ6月号 中津川市HP
22ページ参照



■中津川市コロナワクチンコールセンター
☎0573-65-5100 おかけ間違いにご注意ください
＜ワクチン接種後も基本的な感染防止対策を＞

●「やさか地区」特定健診のお知らせ

対象者…中津川市国民健康保険の方(予約が必要です)
※詳細は対象者宛に発送された「特定健康診査のご案内」でご確認ください。

会場	日にち	受付時間
坂下健康福祉会館 あおぞら	7月1日(金)	8:30~10:30
	10月28日(金)	8:30~10:30

今年も受けよう特定健診！今年こそ受けよう特定健診！！

●「やさか地区」がん検診日程(要予約)

会場	日にち	受付時間	胃	大腸	前立腺	肝炎	子宮	乳
坂下健康福祉会館 あおぞら	6月15日(水)	8:30~11:00	○	○	○	○	○	○
	9月3日(土)	8:30~11:00	○	○	○	○	○	○
	11月16日(水)	8:30~11:00	○	○	○	○	○	○

★ 申込/問い合わせ 坂下健康福祉会館「あおぞら」 Tel.70-1016

○対象区域(自治会)

本町、新町、宮前町、駅前、上鐘1、上鐘2、松源地、樋ヶ沢、島平1、島平2、乙坂

☆投票所

「坂下総合事務所本庁舎」



生活習慣病の発症や重症化を防ぐための健診です。年に一度は受けましょう！



郷土文化財紹介

郷土文化財保存会員

はやかわ ひでお
早川 英雄

<宮方伝承 1 その背景>

木曾川の西側に、今は「木曾西古道」と言われる古道があり、川辺、八百津、久田美、福地、中ノ方、蛭川、高山、福岡、坂下、田立を経て木曾へと入っていきます。

応仁の乱が終わり 60 年ほど経った天文 2 年(1532 年)、京都醍醐寺理性院の庵助僧正が伊那の文永寺へ血脈灌頂の儀式に出向く折り、この古道を辿り坂下樵楽山西方寺に逗留しました。また江戸中期、三留野の神官園原旧富はこの古道を通って京都へ遊学しています。

さてこの地方の宮方伝承ですが、これも中野方、毛呂窪、蛭川、高山、上野、川上、坂下、田立と木曾西古道に沿い伝えられており、各地にゆかりの字名や石造物が残ってきて各町村史の中でも項目を起こし述べられています。

宮方とは、時の後醍醐天皇が北条一族による鎌倉幕府に不満を持ち有力御家人へ倒幕の勅を発したことを一つのきっかけとして新田義貞、足利高氏等が反旗をひるがえし北条氏を亡ぼし建武の新政が始まるのですが、高氏(尊氏)が離反し新しい天皇(後伏見天皇の親王)を立て足利幕府を京に興したことで後醍醐天皇は吉野に逃れ足利幕府と対峙する事になり、この吉野の天皇方のことで南朝ともいわれます。足利幕府方を武家方または北朝といい、この両者の対立は全国的に諸々の争いを生み 1336 年から 1392 年までの 57 年間続き騒乱の南北朝時代と言われます。一方で経済的には農業、商工業が発達し人々の移動も活発となり、貨幣経済がずいぶんと発展したようです。

私たちの地域は美濃国恵那郡遠山荘苗木郷で遠山苗木氏が領していました。武家方の土岐氏が美濃国の守護で、遠山岩村氏、遠山明智氏、遠山苗木氏はその下におり、武家方として働いていました。土岐氏は美濃、尾張、伊勢の三国の守護となり武家方の筆頭にまでなるも内紛があり遠山苗木氏は戦死者をだし翻弄されます。土岐氏は二分され一方は尾張国守護、片方は美濃国守護となり遠山苗木氏は奉公衆すなわち足利將軍の直属守備隊に組み込まれました。

後醍醐天皇には 16 人の親王がおり彼らに天皇を継がせようとするわけで、懐良(かねよし)親王を鎮西として九州へ下らせ、義良(のりよし)親王を奥州へ、恒良(つねよし)親王には新田義貞を付けて北陸へ、宗良(むねよし)親王は遠江へ下ります。各地で勢力を広げることが願ってのことではありますが、たやすくはありませんでした。各地で武家方に攻められ恒良親王と義貞は北陸で討ち死にし、義良親王と宗良親王は京都へ攻め上るも敗走することとなります。吉野へどうにかたどり着き義良親王が後醍醐の後を継ぎ後村上天皇となりました。宗良親王は遠江へ還りました。この後、信濃国大河原へ本拠地を移した宗良親王は信濃宮と呼ばれるようになりました。この乱世の中でも宗良親王は歌人として名を成していました。

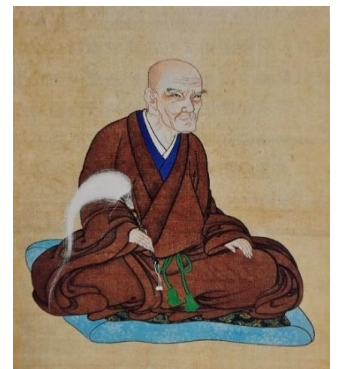
南北朝動乱時代、宮方君臣等の和歌を集めた准勅撰和歌集「新葉和歌集」と私家集「李花集」を編んでいます。蛭川村史に、それらの中に神坂峠や木曾のことを詠んだ歌があると記されています。宗良親王の歌として以下三首が上げられます。

稀にまつ都のつても絶えぬとや 木曾の神坂を雪うずむなり
思いやれ木曾の神坂も雲とずる 山のこなたの五月雨のそら
木曾路川うずまく瀬々の浪ならば 行きめぐりして立ちかえらまし

このことから宗良親王が神坂峠を越え、木曾の河畔に立たれたことを物語るとされています。

推測すると宮は信濃を離れ雪の残る神坂峠を越えられ、五月雨の頃木曾川の右岸地域に立ち雲に閉ざされた神坂峠や渦巻き行き来する木曾川の流れを静かに眺め、絶えてしまった吉野からの便りのことを思っているのでしょうか。さみしさを感じさせる歌です。「新葉和歌集」を編んだ後、宗良親王は信濃に帰ったとあるが、其の後の宮の消息は分からないとされています。

<参考書籍> 日本史図録(山川出版)、南北朝(朝日新書)、南朝全史(講談社学術文庫)、闇の歴史、後南朝(角川ソフィヤ文庫)、遠山友政公記(苗木遠山史料館)、美濃源氏土岐氏の歴史と文化(パンフ)、近隣の市町村史など。



▲土岐康行画像

美濃、尾張、伊勢の三国守護として足利幕府内で筆頭にまで上り詰めるが、氏族内紛を突かれ二分され力を削がれた。(画像はウキペディアより)

毎月第3日曜日は「家庭の日」 中津川市青少年健全育成推進市民会議

6月 19日 ・いつも通る この道の あぶないところは どこだろう

坂下高校 賢・剛・優

◀「たれみちゃん」誕生▶

中津川警察署の公認キャラクター『御用の五平』の妹、『たれみちゃん』を考案したことに対して、家庭クラブの代表者3人が中津川警察署長さんから感謝状を受けました。『御用の五平』にこんな妹がいたらいいのに…」と全校生徒に案を募り、この『たれみちゃん』が誕生しました。今後は、坂下高校のMSリーダーズ活動・家庭クラブ活動の中でも『たれみちゃん』を多くの方々に知っていただき、交通安全などいろいろな場面で活躍してほしいです。



坂下中学校 超升先輩

「命を守る
(不審者対応) 訓練」

4月29日(金)の5校時に、中津川警察署から3名の方を講師にお迎えし、命を守る訓練を実施しました。今年度は『不審者対応』を目的として、生徒と職員が訓練を行いました。グラウンドに避難、整列後は、自分の命を守るために、そして早期の事件解決につなげるために、3つの視点【犯人から『逃げる』、自分の身を『守る』、犯人の特徴を『覚える』】に関わって、具体的に話をいただきました。また、学校長からは日頃から、自分事として想定しておくこと、日常生活の中においても、何をどうするのかを考え行動することの大切さについて話がありました。今年最初の命を守る訓練でしたが、とても有意義な訓練になりました。



坂下小学校 ダイヤモンド

児童集会(任命式)

4月は、児童集会(任命式)をオンラインも使って行いました。初めに校長先生から児童会、代議員、各委員会委員長に任命書が渡されました。次に各委員長が目当てや活動内容を紹介し、「全校の手本となるようにがんばります。」「心をつなぐあいさつをしましょう。」など仲間へメッセージを伝えました。

最後に校長先生から「コロナ禍でも、全校の仲間が安心できて、楽しい学校にしていきたいと思います。」と激励の言葉をいただきました。



坂下保育園 かがやく瞳

元気な子供たち

新年度が始まって1ヶ月が経ちました。園の生活にも慣れてきて、お家の人と離れるのが悲しくて泣いている子も、散歩に出かけたり、外で遊んだりするうちに笑顔になり、元気に遊べるようになってきました。晴れた日は散歩に出かけ春を満喫し、給食もよく食べるようになってきています。園庭の遊具に新しい滑り台が設置されました。ピカピカのオレンジ色の滑り台が嬉しくて、何回も何回も交代で滑り台を楽しんでいます。



《6月の主な行事》

日	曜日	行事名	時間	場所
1	水	やさか統一あいさつ運動		(やさか地区)
9	木	いきいき元気教室	13:30~14:30	坂下公民館
12	日	クリーンキャンペーン		(各自治会)
15	水	行政・人権相談	13:30~15:00	坂下総合事務所第2庁舎
24	金	定例区長会	13:30~	坂下総合事務所第2庁舎
27	月	やさか地区農業委員会・農地相談	9:30~	坂下総合事務所

慶弔のお知らせ

4月11日~5月10日の坂下総合事務所への届出分

- ご逝去 (敬称略)
 よしむら みねお (84歳) 矢 淵 吉 村 峰 雄
 にし お 尾 のぶ子 (77歳) 大沼町

人口と世帯数

(令和4年5月1日現在)

人口	4,207人(前月比2人増) 男2,042人、女2,165人
世帯数	1,683世帯(前月比3世帯増)

ごみの収集日

燃えるごみ	毎週月・木曜日
燃えないごみ	6月1日(水)
資源・硬質ごみ	6月8日(水)
大型ごみ	6月17日(金)
有害ごみ	月の収集はありません

編集・発行

中津川市 坂下総合事務所

電話 0573-75-2111

FAX 0573-75-4704

Mail sakashita-office@city.nakatsugawa.lg.jp